

電子媒体による工事写真管理項目の記入方法について

1. 項目一覧

1.1 基礎情報

	カテゴリー	項目名	概要	データ表現	データ長	必要度
1	媒体情報	DTDバージョン	適用したDTDのバージョン	半角数字	127	
2		写真フォルダ名	工事写真を格納するフォルダ名称	半角英数大文字	127	
3		参考図フォルダ名	参考図を格納するフォルダ名称	半角英数大文字	127	
4		媒体情報予備	媒体情報予備項目	全角文字(ただし英数字は半角のみ)	127	
5	ソフトウェア情報	ソフトウェア名	写真管理ソフトウェア名	全角文字(ただし英数字は半角のみ)	127	○
6		バージョン情報	写真管理ソフトウェアバージョン情報	半角英数字	127	○
7		メーカー名	ソフトウェアメーカー名	全角文字(ただし英数字は半角のみ)	127	○
8		メーカー連絡先	メーカー連絡先(住所、電話番号等)	全角文字(ただし英数字は半角のみ)	255	○
9		ソフトメーカー用TAG	ソフトウェア情報予備項目	全角文字(ただし英数字は半角のみ)	127	

1.2 工事情報

	カテゴリー	項目名	概要	データ表現	データ長	必要度
1	工事件名等	発注年度	工事発注年度	半角数字	4	
2		工事番号	発注者が定める工事番号	半角数字	127	
3		河川路線名等	工事対象の河川・路線名称等	全角文字(ただし英数字は半角のみ)	127	○
4		工事名称	工事件名	全角文字(ただし英数字は半角のみ)	255	
5		工事箇所	工事の施工箇所	全角文字(ただし英数字は半角のみ)	127	
6		工期開始日	工期の開始年月日	半角数字	8	
7		工期終了日	工期の終了年月日	半角数字	8	
8	発注者情報	発注者 - 大分類	発注者の省庁名、団体名など	全角文字(ただし英数字は半角のみ)	32	
9		発注者 - 中分類	発注者の局名、支社名など	全角文字(ただし英数字は半角のみ)	32	○
10		発注者 - 小分類	事務所名など	全角文字(ただし英数字は半角のみ)	32	○
11		発注者コード	CORINSで使用する発注者コード	半角数字	8	
12	請負者情報	請負者名	請負者の正式名称	全角文字(ただし英数字は半角のみ)	255	
13		請負者コード	発注者が定める請負者コード	半角数字	127	○
14	その他	発注者備考	発注者備考欄	全角文字(ただし英数字は半角のみ)	255	
15		請負者備考	請負者備考欄	全角文字(ただし英数字は半角のみ)	255	

1.3 写真情報

	カテゴリー	項目名	概要	データ表現	データ長	必要度
1	写真ファイル情報	シリアル番号	工事写真通し番号	半角数字	15	
2		写真ファイル名	工事写真ファイルの名称	全角文字(ただし英数字は半角大文字のみ)	80	
3		メディア番号	工事写真のメディア番号	半角数字	8	
4		写真整理フラグ	提出用写真などの整理用フラグ	半角数字	1	○
5		写真ファイル情報予備	写真ファイルに関する予備項目	全角文字(ただし英数字は半角のみ)	255	
6	撮影工種区分	写真：大分類	写真を撮影した業務の種別	全角文字(ただし英数字は含まない)	16	
7		写真区分	写真管理区分：着手前完成・施工状況・材料・安全・品質・出来形等	全角文字(ただし英数字は含まない)	32	
8		工種	新土木積算体系のレベル2等	全角文字(ただし英数字は半角のみ)	40	○
9		種別	新土木積算体系のレベル3等	全角文字(ただし英数字は半角のみ)	40	○
10		細別	新土木積算体系のレベル4等	全角文字(ただし英数字は半角のみ)	40	○
11		写真タイトル	写真の撮影内容、撮影項目	全角文字(ただし英数字は半角のみ)	80	
12		工種区分予備1	工種区分に関する予備項目	全角文字(ただし英数字は半角のみ)	40	
		工種区分予備2	〃	全角文字(ただし英数字は半角のみ)	40	
		工種区分予備3	〃	全角文字(ただし英数字は半角のみ)	40	

13	付加情報	参考図1	撮影位置図、凡例図等の参考図面のファイル名	全角文字(ただし英数字は半角大文字のみ)	80	○
		参考図2	〃	全角文字(ただし英数字は半角大文字のみ)	80	○
		参考図3	〃	全角文字(ただし英数字は半角大文字のみ)	80	○
14		撮影箇所	測点位置、撮影内容、位置図面上の記号等	全角文字(ただし英数字は半角のみ)	127	○
15		付加情報予備	参考図等付加情報に関する予備項目	全角文字(ただし英数字は半角のみ)	255	
16		撮影年月日	写真を撮影した日付	半角数字	8	○
17		フィルム番号	フィルム番号またはAPSカートリッジ番号	半角数字	8	○
18		コマ番号	ネガのコマ番号	半角英数字	8	○
19		撮影情報予備	日付、フィルム等撮影情報に関する予備項目	全角文字(ただし英数字は半角のみ)	255	
20	施工管理値	施工管理値	設計寸法及び実測寸法等	全角文字(ただし英数字は半角のみ)	255	○
21		施工管理値予備	施工条件等施工管理値に関する予備項目	全角文字(ただし英数字は半角のみ)	255	
22	状況説明	状況説明予備	検査立会者、特記事項等状況説明に関する予備項目	全角文字(ただし英数字は半角のみ)	255	
23	その他	請負者説明文	請負者側で写真につけるコメント	全角文字(ただし英数字は半角のみ)	255	
24		発注者説明文	発注者側で写真につけるコメント	全角文字(ただし英数字は半角のみ)	255	
		写真情報予備1	その他予備項目	全角文字(ただし英数字は半角のみ)	255	
		写真情報予備2	〃	全角文字(ただし英数字は半角のみ)	255	

25		写真情報予備3	〃	半角のみ) 全角文字(ただし英数字は半角のみ)	255	
26	MIME Type	写真MIME	工事写真ファイルのMIME Type設定	半角英数字	127	
		参考図1-MIME	参考図ファイルのMIME Type設定	半角英数字	127	○
27		参考図2-MIME	〃	半角英数字	127	○
		参考図3-MIME	〃	半角英数字	127	○

必要度分類

：必須記入。

○：条件付き必須記入。

：任意記入。原則として空欄。特記すべき事項があれば記入する。

原本としてのみ提出する写真については、写真情報の 11 番目～ 25 番目の記入は任意とする。

2. 記入要領

2.1 記入方法

写真管理に用いる属性項目について、下記の書式で各項目の記入方法を示す。

項目名	(1)		
データ表現	(2)	データ長	(3)
概 要	(4)		
記入必要度	(5)		
記入が必要な場合	(6)		
記入例	(7)		
XML表記例	(8)		
備 考	(9)		
記入規則	(10)		

(1) 項目名

管理項目の名称。

(2) データ表現

各項目に記入する文字種はこの制限に従う。

記入可能なデータの形式。

1) 半角数字

半角数字のみ記入可（年・日付等）

2) 半角英数大文字

半角数字大文字のみ記入可（フォルダ名等）

3) 半角英数文字

半角英数字のみ記入可（バージョン番号）

4) 全角文字（ただし、英数字は含まない）

全角文字記号のみ記入可（写真区分等）

5) 全角文字（ただし、英数字は、半角大文字のみ）

全角文字記号、半角英数大文字のみ記入可（ファイル名等）

6) 全角文字（ただし、英数字は半角のみ）

全角文字記号、半角英数字を記入可（特に制限のないもの）

(3) データ長

記入可能な最大データ長を示す。

半角 1 文字で 1 データ長、全角文字 1 文字で 2 データ長とする。

また、常にこのデータ長で記入する必要がある項目については、(10)記入規則に明示する。

(4) 概要

記入すべき内容など項目に関する概要を示す。

(5) 記入必要度

記入の必要度を３段階に分類し、各々の記入目安を下記の通りとする。

1) 必須記入項目

必ず記入すべき項目。

特に理由のない限り、必ず記入する。

2) 条件付き必須項目

原則として、記入すべき内容が明確である場合は必ず記入する。

場合によっては、記入すべき事項が明確でない場合があるので、その場合は空欄のまま提出する。

なお、空欄の項目については、PHOTO.XML ファイルに出力する必要はない。

3) 任意記入項目

原則として、記入の必要はなく空欄のまま提出する。

特記すべき事項があった場合のみ記入する。

なお、空欄の項目については、PHOTO.XML ファイルに出力する必要はない。

(6) 記入が必要な場合

条件付き必須項目、任意記入項目について、記入を行う条件を示す。

(7) 記入例

各項目について記入例を示す。

(8) XML 表記例

記入例で示した項目について、PHOTO.XML ファイルでの表記例を示す。

(9) 備考

記入内容など、各項目に関する補足を示す。

(10) 記入規則

記入できる文字に関する制限や記入すべきデータ長に関する制限など、記入規則に関わる制限事項を示す。

2.2 基礎情報

(1) DTD バージョン

項目名	DTDバージョン		
データ表現	半角英数	データ長	127
概 要	PHOTO.XMLファイルに対して適用したPHOTO.DTDのバージョン情報を記入する。		
記入必要度	必須記入		
記入が必要な場合	必須記入		
記入例	PHOTO.DTDのバージョンが " 1.0 " の場合。 DTDバージョン : 1.0		
XML表記例	<DTDバージョン>1.0</DTDバージョン>		
備 考	なし		
記入規則	写真管理ソフトウェアが自動的に記入することが望ましい。		

(2) 写真フォルダ名

項目名	写真フォルダ名		
データ表現	半角英数大文字	データ長	127
概 要	工事写真ファイルを保存するフォルダ名をPHOTO.XMLのフォルダに対する相対パスで記入する。		
記入必要度	必須記入		
記入が必要な場合	必須記入		
記入例	次の通り記入する。 写真フォルダ名 : ./PIC		
XML表記例	<写真フォルダ名>./PIC</写真フォルダ名>		
備 考	なし		
記入規則	写真管理ソフトウェアが自動的に記入することが望ましい。 XML規格に準拠し、フォルダは " / " (スラッシュ) で記述する。		

(3) 参考図フォルダ名

項目名	参考図フォルダ名
データ表現	半角英数大文字 データ長 127
概 要	工事写真ファイルを保存するフォルダ名をPHOTO.XMLのフォルダに対する相対パスで記入する。
記入必要度	必須記入
記入が必要な場合	必須記入
記入例	次の通り記入する。 参考図フォルダ名 : ./DRA
XML表記例	<参考図フォルダ名> ./DRA </参考図フォルダ名>
備 考	なし
記入規則	写真管理ソフトウェアが自動的に記入することが望ましい。 XML規格に準拠し、フォルダは"/"（スラッシュ）で記述する。

(4) 媒体情報予備

項目名	媒体情報予備
データ表現	全角文字(ただし英数字は半角のみ) データ長 127
概 要	媒体情報に関する予備項目。
記入必要度	任意記入
記入が必要な場合	請負者側で特記すべき事項があれば記入する。
記入例	- 省略 -
XML表記例	- 省略 -
備 考	なし
記入規則	なし

(5) ソフトウェア名

項目名	ソフトウェア名		
データ表現	全角文字(ただし英数字は半角のみ)	データ長	127
概 要	写真属性情報ファイルを作成した写真管理ソフトウェア名。		
記入必要度	条件付き必須記入		
記入が必要な場合	PHOTO.XMLの作成及び修正に写真管理ソフトウェアを使用した場合は必須記入。		
記入例	写真管理ソフトウェア名が ” 建設省写真管理ソフト Ver.2.01A ” であった場合。 ソフトウェア名： 建設省写真管理ソフト		
XML表記例	<ソフトウェア名>建設省写真管理ソフト</ソフトウェア名>		
備 考	なし		
記入規則	写真管理ソフトウェアが自動的に記入することが望ましい。PHOTO.XMLファイルを他の写真管理ソフトウェアで修正した場合は、上書きして書き換える。		

(6) バージョン情報

項目名	バージョン情報		
データ表現	半角英数字	データ長	127
概 要	写真管理ソフトウェアのバージョン情報。		
記入必要度	条件付き必須記入		
記入が必要な場合	PHOTO.XMLの作成及び修正に写真管理ソフトウェアを使用した場合は必須記入。		
記入例	写真管理ソフトウェアが ” 建設省写真管理ソフト Ver.2.01A ” であった場合。 バージョン情報： Ver.2.01A		
XML表記例	<バージョン情報>Ver.2.01A</バージョン情報>		
備 考	なし		
記入規則	写真管理ソフトウェアが自動的に記入することが望ましい。PHOTO.XMLファイルを他の写真管理ソフトウェアで修正した場合は、上書きして書き換える。		

(7) メーカー名

項目名	メーカー名		
データ表現	全角文字(ただし英数字は半角のみ)	データ長	127
概 要	写真属性情報ファイルを作成した写真管理ソフトウェアを開発したソフトウェアメーカー名。		
記入必要度	条件付き必須記入		
記入が必要な場合	PHOTO.XMLの作成及び修正に写真管理ソフトウェアを使用した場合は必須記入。		
記入例	メーカー名が " ○○システム株式会社 " であった場合。 メーカー名： ○○システム株式会社		
XML表記例	<メーカー名>○○システム株式会社</メーカー名>		
備 考	なし		
記入規則	写真管理ソフトウェアが自動的に記入することが望ましい。PHOTO.XMLファイルを他の写真管理ソフトウェアで修正した場合は、上書きして書き換える。		

(8) メーカー連絡先

項目名	メーカー連絡先		
データ表現	全角文字(ただし英数字は半角のみ)	データ長	255
概 要	写真属性情報ファイルを作成した写真管理ソフトウェアを開発したソフトウェアメーカーの住所、電話番号等連絡先情報を記入する。		
記入必要度	条件付き必須記入		
記入が必要な場合	PHOTO.XMLの作成及び修正に写真管理ソフトウェアを使用した場合は必須記入。		
記入例	メーカー連絡先が " 東京都千代田区一番町1-1-1 TEL:03-1234-5678 FAX:03-8765-4321 " であった場合。 東京都千代田区一番町1-1-1 TEL:03-1234-5678 FAX:03-8765-4321		
XML表記例	<メーカー連絡先>東京都千代田区一番町1-1-1 TEL 03-1234-5678 FAX 03-8765-4321</メーカー連絡先>		
備 考	なし		
記入規則	写真管理ソフトウェアが自動的に記入することが望ましい。PHOTO.XMLファイルを他の写真管理ソフトウェアで修正した場合は、上書きして書き換える。		

(9) ソフトメーカー用 TAG

項目名	ソフトメーカー用TAG		
データ表現	全角文字(ただし英数字は半角のみ)	データ長	127
概 要	ソフトウェアメーカー使用欄。		
記入必要度	任意記入		
記入が必要な場合	ソフトウェアメーカーが管理のために使用する。		
記入例	- 省略 -		
XML表記例	- 省略 -		
備 考	なし		
記入規則	同一ファイル中に複数の記入が可能とする。 PHOTO.XMLを他の写真管理ソフトで修正した場合は、必要に応じて、上書きまたは削除する。		

2.3 工事情報

(1) 発注年度

項目名	発注年度		
データ表現	半角数字	データ長	4
内 容	工事の発注年度を西暦で記入する。		
記入必要度	必須記入		
記入が必要な場合	必須記入		
記入例	平成10年度発注の工事の場合 発注年度： 1998		
XML表記例	<発注年度>1998</発注年度>		
備 考	なし		
記入規則	必ず半角数字4桁で記入する。		

(2) 工事番号

項目名	工事番号		
データ表現	半角数字	データ長	127
概 要	発注者が定める工事番号を記入する。		
記入必要度	必須記入		
記入が必要な場合	必須記入		
記入例	建設省発注の工事の場合で、CCMS設計書番号が199811110123の場合を記入する。 工事番号： 199811110123		
XML表記例	<工事番号>199811110123</工事番号>建設省発注の工事の場合で、CCMS設計書番号が199811110123の場合を記入する。		
備 考	建設省発注工事の場合は地方建設局単位で設定しているCCMS設計書番号（数字8桁～14桁）を記入する。 他の発注機関の場合には、発注者の指示に従う。		
記入規則	なし		

(3) 河川・路線名等

項目名	河川・路線名等		
データ表現	全角文字(ただし英数字は半角のみ)	データ長	127
概 要	河川名、路線名等施工対象区域に関する記述。		
記入必要度	条件付き必須記入		
記入が必要な場合	工事対象の河川・路線名等が明確である場合は記入する。		
記入例	国営昭和記念公園に関わる工事の場合 河川・路線名等：国営昭和記念公園 江戸川に関わる工事の場合 河川・路線名等：一級河川江戸川 大井川水系長井ダムに関わる工事の場合 河川・路線名等：大井川水系長島ダム 国道1号に関わる工事の場合 河川・路線名等：国道1号 国道1号と国道6号に関わる工事の場合(複数路線の場合) 河川・路線名等：国道1号・国道6号		
XML表記例	国営昭和記念公園に関わる工事の場合 <河川路線名等>国営昭和記念公園</河川路線名等> 江戸川に関わる工事の場合 <河川路線名等>一級河川江戸川</河川路線名等> 大井川水系長井ダムに関わる工事の場合 <河川路線名等>大井川水系長島ダム</河川路線名等> 国道1号に関わる工事の場合 <河川路線名等>国道1号</河川路線名等> 国道1号と国道6号に関わる工事の場合 <河川路線名等>国道1号・国道6号</河川路線名等>		
備 考	複数の河川・路線等にまたがる工事の場合、関連する河川・路線名等を全て記入する。		
記入規則	河川路線名等は正式名称を記入する。		

(4) 工事名称

項目名	工事名称		
データ表現	全角文字(ただし英数字は半角のみ)	データ長	255
概 要	工事件名を記入する。		
記入必要度	必須記入		
記入が必要な場合	必須記入		
記入例	工事名称が国道1号〇〇舗装修繕工事の場合 工事名称： 国道1号〇〇舗装修繕工事		
XML表記例	工事名称が国道1号〇〇舗装修繕工事の場合 <工事名称>国道1号〇〇舗装修繕工事</工事名称>		
備 考	なし		
記入規則	契約図書に記載されている、正式の工事名称を記入する。		

(5) 工事箇所

項目名	工事箇所		
データ表現	全角文字(ただし英数字は半角のみ)	データ長	127
概 要	工事の施工場所		
記入必要度	必須記入		
記入が必要な場合	必須記入		
記入例	国営昭和記念公園内の工事の場合 工事箇所： 国営昭和記念公園内 国営飛鳥歴史公園祝戸地区及び石舞台地区の工事の場合 工事箇所： 国営飛鳥歴史公園祝戸地区・石舞台地区 淀川kp10.4～kp10.8の工事の場合 工事箇所： 淀川kp10.4～kp10.8 長島ダムに関する工事の場合 工事箇所： 長島ダム 国道1号11kp～22kpの工事の場合 工事箇所： 国道1号11kp～22kp 国道1号11kp～22kp及び国道6号5kp～12kpの工事の場合 工事箇所： 国道1号11kp～22kp・国道6号5kp～12kp 万世橋出張所管内の工事の場合 工事箇所： 万世橋出張所管内		
XML表記例	国営昭和記念公園内の工事の場合 <工事箇所>国営昭和記念公園内</工事箇所> 国営飛鳥歴史公園祝戸地区及び石舞台地区の工事の場合 <工事箇所>国営飛鳥歴史公園祝戸地区・石舞台地区</工事箇所> 淀川kp10.4～kp10.8の工事の場合 <工事箇所>淀川kp10.4kp～kp10.8</工事箇所> 長島ダムに関する工事の場合 <工事箇所>長島ダム</工事箇所> 国道1号11kp～22kpの工事の場合 <工事箇所>国道1号11kp～22kp</工事箇所> 国道1号11kp～22kp及び国道6号5kp～12kpの工事の場合 <工事箇所>国道1号11kp～22kp・国道6号5kp～12kp </工事箇所> 万世橋出張所管内の工事の場合 <工事箇所>万世橋出張所管内</工事箇所>		
備 考	なし		
記入規則	契約図書に記載されている工事箇所を原則記入する。		

(6) 工期開始日

項目名	工期開始日
データ表現	半角数字 データ長 8
概 要	工期の開始日。西暦8桁で記入する。
記入必要度	必須記入
記入が必要な場合	必須記入
記入例	工期が平成10年11月6日より平成11年2月26日までの場合 工期開始日： 19981106
XML表記例	<工期開始日>19981106</工期開始日>
備 考	なし
記入規則	月日が1桁の数の場合 " 0 " を付加して、必ず8桁で記入する。 例) 平成 1 1 年 1 月 1 日 → " 19990101 "

(7) 工期終了日

項目名	工期終了日
データ表現	半角数字 データ長 8
概 要	工期の終了日。西暦8桁で記入する。
記入必要度	必須記入
記入が必要な場合	必須記入
記入例	工期が平成10年11月06日より平成11年2月26日までの場合 工期終了日： 19990226
XML表記例	<工期終了日>19990226</工期終了日>
備 考	なし
記入規則	月または日が1桁の数の場合 " 0 " を付加して、必ず8桁で記入する。 例) 平成 1 1 年 1 月 1 日 → " 19990101 "

(8) 発注者-大分類

項目名	発注者-大分類		
データ表現	全角文字(ただし英数字は半角のみ)	データ長	32
概 要	省庁名、団体名など発注者に関する大分類を記入する。		
記入必要度	必須記入		
記入が必要な場合	必須記入		
記入例	建設省関東地方建設局東京国道工事事務所の場合 発注者-大分類： 建設省		
XML表記例	建設省関東地方建設局東京国道工事事務所の場合 <発注者-大分類>建設省</発注者-大分類>		
備 考	なし		
記入規則	略称を用いず、正式名称で記入する。		

(9) 発注者-中分類

項目名	発注者-中分類		
データ表現	全角文字(ただし英数字は半角のみ)	データ長	32
概 要	局名、支社名など発注者に関する中分類を記入する。		
記入必要度	条件付き必須記入		
記入が必要な場合	発注者の中分類が明確な場合記入する。		
記入例	建設省関東地方建設局東京国道工事事務所の場合 発注者-中分類： 関東地方建設局		
XML表記例	建設省関東地方建設局東京国道工事事務所の場合 <発注者-中分類>関東地方建設局</発注者-中分類>		
備 考	発注者機関・団体によっては、中分類を必要としないこともある。		
記入規則	略称を用いず、正式名称で記入する。		

(10) 発注者-小分類

項目名	発注者-小分類		
データ表現	全角文字(ただし英数字は半角のみ)	データ長	32
概 要	事務所名など発注者に関する小分類を記入する。		
記入必要度	条件付き必須記入		
記入が必要な場合	発注者の小分類が明確な場合記入する。		
記入例	建設省関東地方建設局東京国道工事事務所の場合 発注者-小分類： 東京国道工事事務所		
XML表記例	建設省関東地方建設局東京国道工事事務所の場合 <発注者-小分類>東京国道工事事務所</発注者-小分類>		
備 考	建設省で地方建設局契約の場合は、工事監督を行う工事事務所等名を記入する。		
記入規則	略称を用いず、正式名称で記入する。		

(11) 発注者コード

項目名	発注者コード		
データ表現	半角数字	データ長	8
概 要	CORINSの発注者コード。 大分類(1桁)、中分類(2桁)、小分類(2桁)、細分類(3桁)をあわせ、8桁で取り扱う。		
記入必要度	必須記入		
記入が必要な場合	必須記入		
記入例	建設省関東地方建設局東京国道工事事務所の場合 発注者コード： 10102124		
XML表記例	建設省関東地方建設局東京国道工事事務所の場合 <発注者コード>10102124</発注者コード>		
備 考	CORINSとは、財団法人日本建設情報総合センターの運営する工事実績情報サービスをいい、発注者コードは同センターが提供している。		
記入規則	CORINSコードにしたがい、必ず半角8桁で記入する。		

(12) 請負者名

項目名	請負者名		
データ表現	全角文字(ただし英数字は半角のみ)	データ長	255
概 要	請負者名の正式名称を記入する。ＪＶの場合には、ＪＶの正式名称及び代表会社名を続けて記入する。		
記入必要度	必須記入		
記入が必要な場合	必須記入		
記入例	○○建設・ 組共同企業体(○○建設株式会社と株式会社組のJV)で、○○建設株式会社が代表の場合 請負者名： ○○建設・ 組共同企業体(代表：○○建設株式会社)		
XML表記例	○○建設・ 組共同企業体(○○建設株式会社と株式会社組のJV)で、○○建設株式会社が代表の場合 <請負者名>○○建設・ 組共同企業体(代表：○○建設株式会社)</請負者名>		
備 考	なし		
記入規則	正式名称を記入する。		

(13) 請負者コード

項目名	請負者コード		
データ表現	半角数字	データ長	127
概 要	発注者が定める請負者コード。		
記入必要度	条件付き必須記入		
記入が必要な場合	発注者により請負者コードが定められている場合。地方公共団体等で建設省の定めたコードを準用している場合も同様とする。		
記入例	建設省関東地方建設局への工事業者登録番号が“10012345000”の場合 請負者コード：10012345000		
XML表記例	<請負者コード>10012345000</請負者コード>		
備 考	発注者の運用している請負者コードを記入する。建設省では各地方建設局で請負者コードを整備している。		
記入規則	なし		

(14) 発注者備考

項目名	発注者備考		
データ表現	全角文字(ただし英数字は半角のみ)	データ長	255
概 要	施工内容等工事に関する備考欄		
記入必要度	任意記入		
記入が必要な場合	発注者側で特記すべき事項がある場合記入する。		
記入例	- 省略 -		
XML表記例	- 省略 -		
備 考	なし		
記入規則	なし		

(15) 請負者備考

項目名	請負者備考		
データ表現	全角文字(ただし英数字は半角のみ)	データ長	255
概 要	施工内容等工事に関する備考欄		
記入必要度	任意記入		
記入が必要な場合	請負者側で特記すべき事項がある場合記入する。		
記入例	- 省略 -		
XML表記例	- 省略 -		
備 考	なし		
記入規則	なし		

2.4 写真情報

(1) シリアル番号

項目名	シリアル番号		
データ表現	半角数字	データ長	15
概 要	電子写真の通し番号。		
記入必要度	必須記入		
記入が必要な場合	必須記入		
記入例	写真ファイル " 0123出来形00001.jpg " が123枚目の写真のとき シリアル番号： 123		
XML表記例	<シリアル番号>123</シリアル番号>		
備 考	写真管理ソフトウェアが自動的に記入することが望ましい。		
記入規則	シリアル番号は1より開始する。 提出時の電子媒体を通して、一連のまとまった写真についてユニークであれば、中抜けしても良い。 123枚目を、 " 000123 " の様に0を付けて表現してはいけない。		

(2) 写真ファイル名

項目名	写真ファイル名		
データ表現	全角文字(ただし英数字は半角大文字のみ)	データ長	80
概 要	電子写真ファイルのファイル名。		
記入必要度	必須記入		
記入が必要な場合	必須記入		
記入例	写真ファイル名を " 0123出来形00001.JPG " とした場合 写真ファイル名： 0123出来形00001.JPG		
XML表記例	<写真ファイル名>0123出来形00001.JPG</写真ファイル名>		
備 考	なし		
記入規則	写真ファイル名には、拡張子4桁 (" .JPG ") を付ける。		

(3) メディア番号

項目名	メディア番号
データ表現	半角数字 データ長 8
内 容	写真の含まれる電子媒体のメディア番号
記入必要度	必須記入
記入が必要な場合	必須記入
記入例	3枚組CD-ROMの2枚目の場合 メディア番号 : 2
XML表記例	<メディア番号>2</メディア番号>
備 考	一連のまとまった写真について、保存されている電子媒体番号を記入する。単一の電子媒体であれば、全て "1" となる。
記入規則	半角数字のみ使用する。空欄不可。

(4) 写真整理フラグ

項目名	写真整理フラグ
データ表現	半角数字 データ長 1
概 要	工事写真帳として提出する工事写真と原本としてのみ提出する工事写真を区分するフラグ。
記入必要度	条件付き必須記入
記入が必要な場合	写真管理基準(案)等に基づき、工事写真を整理する場合に記入する。
記入例	工事写真帳として提出する工事写真 写真整理フラグ : 1 原本としてのみ提出する工事写真 写真整理フラグ : 0
XML表記例	工事写真帳として提出する工事写真 <写真整理フラグ>1</写真整理フラグ> 原本としてのみ提出する工事写真 <写真整理フラグ>0</写真整理フラグ>
備 考	なし
記入規則	建設省への提出時には "0" : 撮影頻度によるもの / "1" : 提出頻度によるものとする。

(5) 写真ファイル情報予備

項目名	写真ファイル予備		
データ表現	全角文字(ただし英数字は半角のみ)	データ長	255
概 要	写真ファイルに関する予備項目。		
記入必要度	任意記入		
記入が必要な場合	請負者側で特記すべき事項がある場合記入する。		
記入例	- 省略 -		
XML表記例	- 省略 -		
備 考	なし		
記入規則	なし		

(6) 写真：大分類

項目名	写真：大分類		
データ表現	全角文字(ただし英数字は含まない)	データ長	16
概 要	工事・測量・調査・地質・広報・設計・その他など写真を撮影した業務の分類。		
記入必要度	必須記入		
記入が必要な場合	必須記入		
記入例	工事写真の場合 写真-大分類： 工事		
XML表記例	<写真-大分類>工事</写真-大分類>		
備 考	なし		
記入規則	業務分類を工事・測量・調査・地質・広報・設計・その他とする。 工事写真は常に「工事」とのみ記入すること。例えば「道路工事」といった表記は不可。		

(7) 写真区分

項目名	写真区分		
データ表現	全角文字(ただし英数字は含まない)	データ長	32
概 要	写真管理基準(案)の分類を記入する。 着手前及び完成写真(既済部分写真等を含む)・施工状況写真・安全管理写真・使用材料写真・品質管理写真・出来形管理写真・災害写真・その他(公害、環境、補償等)に分類される。		
記入必要度	必須記入		
記入が必要な場合	必須記入		
記入例	着手前及び完成写真の場合 写真区分: 着手前及び完成写真 舗装打換え工下層路盤の出来形管理写真の場合 写真区分: 出来形管理写真		
XML表記例	着手前及び完成写真の場合 <写真区分>着手前及び完成写真</写真区分> 舗装打換え工下層路盤の出来形管理写真の場合 <写真区分>出来形管理写真</写真区分>		
備 考	なし		
記入規則	大分類が「工事」の場合「着手前及び完成写真・工状況写真・安全管理写真・使用材料写真・品質管理写真・出来形管理写真・災害写真・その他」の区分のいずれかを全角文字で正しく記入する。 大分類が「工事」ではない場合は、自由記入とする。		

(8) 工種

項目名	工種		
データ表現	全角文字(ただし英数字は半角のみ)	データ長	40
概 要	土木工事の場合、新土木工事積算体系のレベル2「工種」を記入する。		
記入必要度	条件付き必須記入		
記入が必要な場合	工種以下の分類が明確で記入可能であれば記入する。 写真分類ごとに工種、種別、細別の記入可否は異なる。 写真分類ごとの目安は下記の通り。 （写真分類）（工種） ・着手前及び完成写真 × ・施工状況写真 ・安全管理写真 ・使用材料写真 ・品質管理写真 ○ ・出来形管理写真 ○ ・災害写真 × ・その他 × ○：記入を必要とする。 ：記入可能な場合、記入を必要とする。 ×：記入不能であるため、記入は不要。空欄とする。		
記入例	着手前及び完成写真の場合 工種： 舗装打換え工下層路盤の出来形管理写真の場合 工種： 舗装修繕工		
XML表記例	着手前及び完成写真の場合 記入しない 舗装打換え工下層路盤の出来形管理写真の場合 <工種>舗装修繕工</工種>		
備 考	なし		
記入規則	土木工事の場合には、新土木工事積算体系のレベル2「工種」を記入する。但し、新土木工事積算体系にない土木工事や他の工事の場合には対応するレベルのものを正しく記入する。		

(9) 種別

項目名	種別		
データ表現	全角文字(ただし英数字は半角のみ)	データ長	40
概 要	土木工事の場合、新土木工事積算体系のレベル3「種別」を記入する。		
記入必要度	条件付き必須記入		
記入が必要な場合	工種以下の分類が明確で記入可能であれば記入する。 写真分類ごとに工種、種別、細別の記入可否は異なる。 写真分類ごとの目安は下記の通り。 (写真分類) (種別) ・ 着手前及び完成写真 × ・ 施工状況写真 ・ 安全管理写真 × ・ 使用材料写真 ・ 品質管理写真 × ・ 出来形管理写真 ○ ・ 災害写真 × ・ その他 × ○ : 記入を必要とする。 : 記入可能な場合、記入を必要とする。 × : 記入不能であるため、記入は不要。空欄とする。		
記入例	着手前及び完成写真の場合 種別 : 舗装打換え工下層路盤の出来形管理写真の場合 種別 : 舗装打換え工		
XML表記例	着手前及び完成写真の場合 記入しない 舗装打換え工下層路盤の出来形管理写真の場合 <種別>舗装打換え工</種別>		
備 考	なし		
記入規則	土木工事の場合には、新土木工事積算体系のレベル3「種別」を記入する。但し、新土木工事積算体系にない土木工事や他の工事の場合には対応するレベルのものを正しく記入する。		

(10) 細別

項目名	細別																		
データ表現	全角文字(ただし英数字は半角のみ) データ長 40																		
概 要	土木工事の場合、新土木工事積算体系のレベル4「細別」を記入する。																		
記入必要度	条件付き必須記入																		
記入が必要な場合	工種以下の分類が明確で記入可能であれば記入する。 写真分類ごとに工種、種別、細別の記入可否は異なる。 写真分類ごとの目安は下記の通り。 <table border="0"> <tr> <td>(写真分類)</td><td>(細別)</td></tr> <tr> <td>・着手前及び完成写真</td><td>×</td></tr> <tr> <td>・施工状況写真</td><td></td></tr> <tr> <td>・安全管理写真</td><td>×</td></tr> <tr> <td>・使用材料写真</td><td></td></tr> <tr> <td>・品質管理写真</td><td>×</td></tr> <tr> <td>・出来形管理写真</td><td>○</td></tr> <tr> <td>・災害写真</td><td>×</td></tr> <tr> <td>・その他</td><td>×</td></tr> </table> ○：記入を必要とする。 ：記入可能な場合、記入を必要とする。 ×：記入不能であるため、記入は不要。空欄とする。	(写真分類)	(細別)	・着手前及び完成写真	×	・施工状況写真		・安全管理写真	×	・使用材料写真		・品質管理写真	×	・出来形管理写真	○	・災害写真	×	・その他	×
(写真分類)	(細別)																		
・着手前及び完成写真	×																		
・施工状況写真																			
・安全管理写真	×																		
・使用材料写真																			
・品質管理写真	×																		
・出来形管理写真	○																		
・災害写真	×																		
・その他	×																		
記入例	着手前及び完成写真の場合 細別： 舗装打換え工下層路盤の出来形管理写真の場合 細別： 下層路盤																		
XML表記例	着手前及び完成写真の場合 記入しない 舗装打換え工下層路盤の出来形管理写真の場合 <細別>下層路盤</細別>																		
備 考	なし																		
記入規則	土木工事の場合には、新土木工事積算体系のレベル4「細別」を記入する。但し、新土木工事積算体系にない土木工事や他の工事の場合には対応するレベルのものを正しく記入する。																		

(11) 写真タイトル

項目名	写真タイトル		
データ表現	全角文字(ただし英数字は半角のみ)	データ長	80
概 要	写真の撮影内容がわかるように、写真管理基準(案)の撮影項目、及び撮影時期に相当する内容を記入する。		
記入必要度	必須記入 ただし、原本としてのみ提出する写真については任意記入とする。		
記入が必要な場合	必須記入		
記入例	着手前及び完成写真の場合で、養浜工部の着手前の場合 写真タイトル： 養浜工部：着手前 舗装打換え工下層路盤の出来形管理写真の場合 写真タイトル： 路盤(1層目)出来形測定		
XML表記例	着手前及び完成写真の場合で、養浜工部の着手前の場合 <写真タイトル>養浜工部：着手前</写真タイトル> 舗装打換え工下層路盤の出来形管理写真の場合 <写真タイトル>路盤(1層目)出来形測定</写真タイトル>		
備 考	なし		
記入規則	なし		

(12) 工種区分予備 1 ～ 3

項目名	工種区分予備 1 , 工種区分予備 2 , 工種区分予備 3		
データ表現	全角文字(ただし英数字は半角のみ)	データ長	40
概 要	積算体系の区分変更に対応するための予備項目である。		
記入必要度	任意記入		
記入が必要な場合	積算体系の区分変更に対応するための予備項目である。		
記入例	- 省略 -		
XML表記例	- 省略 -		
備 考	積算体系の区分変更に対応するための予備項目である。		
記入規則	なし		

(13) 参考図 1 ～ 3

項目名	参考図1, 参考図2, 参考図3		
データ表現	全角文字(ただし英数字は半角大文字のみ)	データ長	80
概 要	工事写真の撮影位置を示す位置図面等のファイル名を記入する。		
記入必要度	条件付き必須記入 ただし、原本としてのみ提出する写真については任意記入とする。		
記入が必要な場合	小黒板に記した図の判読が困難となる場合、又は当該工事写真に関し、撮影位置、撮影状況等を説明するために位置図面または凡例図等の参考図を請負者が作成している場合に記入する。		
記入例	工事写真に位置平面図、構造図、作業フロー図が添付されていた場合。 参考図 1 : 位置平面図0001.JPG 参考図 2 : 構造図0001.JPG 参考図 3 : 作業フロー図0001.JPG		
XML表記例	<参考図1>位置平面図0001.JPG</参考図1> <参考図2>構造図0001.JPG</参考図2> <参考図3>作業フロー図0001.JPG</参考図3>		
備 考	参考図ファイルはJPEG形式で、必要な情報が判読できるものとする。		
記入規則	参考図ファイル名には、拡張子4桁(".JPG")を付ける。		

(14) 撮影箇所

項目名	撮影箇所		
データ表現	全角文字(ただし英数字は半角のみ)	データ長	127
概 要	当該工事写真に関する測点位置、撮影対象までの距離、撮影内容等を簡潔に記入する。撮影位置図上に複数撮影位置が記載されている場合には、位置図上の記号等を記入する。		
記入必要度	条件付き必須記入 ただし、原本としてのみ提出する写真については任意記入とする。		
記入が必要な場合	小黑板に記した図等の判読が困難など施工状況確認に必要な場合記入する。		
記入例	道路修繕工事の着手前及び完成写真の場合 撮影箇所： 起点より終点方向 舗装打換え工下層路盤の出来形管理写真の場合 撮影箇所： 測点：1L		
XML表記例	道路修繕工事の着手前及び完成写真の場合 <撮影箇所>起点より終点方向</撮影箇所> 舗装打換え工下層路盤の出来形管理写真の場合 <撮影箇所>測点：1L</撮影箇所>		
備 考	なし		
記入規則	なし		

(15) 付加情報予備

項目名	付加情報予備		
データ表現	全角文字(ただし英数字は半角のみ)	データ長	255
概 要	参考図、撮影箇所等の付加情報に関する予備項目		
記入必要度	任意記入		
記入が必要な場合	請負者側で特記すべき事項がある場合記入する。		
記入例	- 省略 -		
XML表記例	- 省略 -		
備 考	なし		
記入規則	なし		

(16) 撮影年月日

項目名	撮影年月日
データ表現	半角数字 データ長 8
概 要	写真を撮影した日付。西暦 8 桁で記入する。
記入必要度	条件付き必須記入 ただし、原本としてのみ提出する写真については任意記入とする。
記入が必要な場合	品質検査等、工程上、撮影日が確定している場合に記入する。
記入例	検査実施日が平成11年2月3日までの場合 撮影年月日： 19990203
XML表記例	<撮影年月日>19990203</撮影年月日>
備 考	なし
記入規則	月または日が1桁の数の場合 " 0 " を付加して、必ず8桁で記入する。 例) 平成 1 1 年 1 月 1 日 → " 19990101 "

(17) フィルム番号

項目名	フィルム番号
データ表現	半角数字 データ長 8
概 要	フィルム番号またはAPSカートリッジ番号を記入する。
記入必要度	条件付き必須記入 ただし、原本としてのみ提出する写真については任意記入とする。
記入が必要な場合	工事写真を銀塩写真フィルムよりスキャナ入力し、あわせて原本をネガアルバムで提出する場合に記入する。
記入例	フィルム番号が " 327061 " の場合 フィルム番号： 327061 APSカートリッジ番号が " 416-217 " の場合 フィルム番号： 416217
XML表記例	フィルム番号が " 327061 " の場合 <フィルム番号>327061</フィルム番号> APSカートリッジ番号が " 416-217 " の場合 <フィルム番号>416217</フィルム番号>
備 考	スキャナの分解能は80万画素のデジタル写真以上とする。
記入規則	APSカートリッジの場合は、" - " (ハイフン) を除く。

(18) コマ番号

項目名	コマ番号
データ表現	半角英数字 データ長 8
概 要	銀塩写真のコマ番号を記入する。
記入必要度	条件付き必須記入 ただし、原本としてのみ提出する写真については任意記入とする。
記入が必要な場合	工事写真を銀塩写真フィルムよりスキャナ入力し、あわせて原本をネガアルバムで提出する場合記入する。
記入例	35mmサイズで「2」と「2A」にかかっている場合は コマ番号： 2 35mmサイズで「3A」と「4」にかかっている場合は コマ番号： 4 ハーフサイズで24Aにかかっている場合は コマ番号： 24A
XML表記例	35mmサイズで「2」と「2A」にかかっている場合は <コマ番号>2</コマ番号> 35mmサイズで「3A」と「4」にかかっている場合は <コマ番号>4</コマ番号> ハーフサイズで24Aにかかっている場合は <コマ番号>24A</コマ番号>
備 考	なし
記入規則	なし

(19) 撮影情報予備

項目名	撮影情報予備
データ表現	全角文字(ただし英数字は半角のみ) データ長 255
概 要	撮影日、フィルム等撮影情報に関する予備項目。
記入必要度	任意記入
記入が必要な場合	請負者側で特記すべき事項がある場合記入する。
記入例	- 省略 -
XML表記例	- 省略 -
備 考	なし
記入規則	なし

(20) 施工管理値

項目名	施工管理値		
データ表現	全角文字(ただし英数字は半角のみ)	データ長	255
概 要	設計寸法及び実測寸法等を記入する。		
記入必要度	条件付き必須記入 ただし、原本としてのみ提出する写真については任意記入とする。		
記入が必要な場合	小黑板の判読が困難な場合記入する。		
記入例	小黑板に書かれたAs舗装の設計寸法が400mmで、実測寸法が405mmの場合 施工管理値： <table border="1" data-bbox="715 678 1337 719">As舗装：設計寸法400mm・実測寸法405mm</table>		
XML表記例	小黑板に書かれたAs舗装の設計寸法が400mmで、実測寸法が405mmの場合 <施工管理値> As舗装：設計寸法400mm・実測寸法405mm </施工管理値>		
備 考	なし		
記入規則	なし		

(21) 施工管理値予備

項目名	施工管理値予備		
データ表現	全角文字(ただし英数字は半角のみ)	データ長	255
概 要	設計値、実測値等、施工管理値に関する予備項目。		
記入必要度	任意記入		
記入が必要な場合	黑板情報を補足する必要がある場合記入する。		
記入例	- 省略 -		
XML表記例	- 省略 -		
備 考	なし		
記入規則	なし		

(22) 状況説明予備

項目名	状況説明予備		
データ表現	全角文字(ただし英数字は半角のみ)	データ長	255
概 要	検査立会者、特記事項等、状況説明に関する予備項目。		
記入必要度	任意記入		
記入が必要な場合	請負者側で特記すべき事項がある場合記入する。		
記入例	- 省略 -		
XML表記例	- 省略 -		
備 考	なし		
記入規則	なし		

(23) 請負者説明文

項目名	請負者説明文		
データ表現	全角文字(ただし英数字は半角のみ)	データ長	255
概 要	その他、写真に関して請負者側で説明を記入するための項目。		
記入必要度	任意記入		
記入が必要な場合	請負者側で特記すべき事項がある場合記入する。		
記入例	- 省略 -		
XML表記例	- 省略 -		
備 考	なし		
記入規則	なし		

(24) 発注者説明文

項目名	発注者説明文		
データ表現	全角文字(ただし英数字は半角のみ)	データ長	255
概 要	その他、写真に関して発注者側で説明を記入するための項目。		
記入必要度	任意記入		
記入が必要な場合	発注者側で特記すべき事項がある場合記入する。		
記入例	- 省略 -		
XML表記例	- 省略 -		
備 考	なし		
記入規則	なし		

(25) 写真情報予備 1 ~ 3

項目名	写真情報予備1, 写真情報予備2, 写真情報予備3		
データ表現	全角文字(ただし英数字は半角のみ)	データ長	255
概 要	その他予備項目。		
記入必要度	任意記入		
記入が必要な場合	説明文以外で特記すべき事項がある場合記入する。		
記入例	- 省略 -		
XML表記例	- 省略 -		
備 考	なし		
記入規則	なし		

(26) 写真 MIME

項目名	写真MIME		
データ表現	半角英数字	データ長	127
概 要	工事写真ファイルのMIME型を定義する。		
記入必要度	必須記入		
記入が必要な場合	必須記入		
記入例	写真ファイルはJPEG形式であるので 写真MIME : image/jpeg		
XML表記例	<写真MIME>image/jpeg</写真MIME>		
備 考	なし		
記入規則	写真管理ソフトウェアが自動的に記入することが望ましい。		

(27) 参考図 1 ~ 3-MIME

項目名	参考図1-MIME, 参考図2-MIME, 参考図3-MIME		
データ表現	半角英数字	データ長	127
概 要	参考図ファイルのMIME型を定義する。		
記入必要度	条件付き必須記入		
記入が必要な場合	参考図を添付した場合記入する。		
記入例	参考図ファイルはJPEG形式であるので 参考図1-MIME : image/jpeg 参考図2-MIME : image/jpeg 参考図3-MIME : image/jpeg		
XML表記例	<参考図1-MIME>image/jpeg</参考図1-MIME> <参考図2-MIME>image/jpeg</参考図2-MIME> <参考図3-MIME>image/jpeg</参考図3-MIME>		
備 考	なし		
記入規則	写真管理ソフトウェアが自動的に記入することが望ましい。		